

部活応援隊が行く!!

玉城中学校
吹奏楽部 編

ひたむきに取り組み、音を磨いていく

玉城中学校 吹奏楽部

吹奏楽を通じて楽器と相対し、同じ楽器をする仲間がいることで、自分の役割を見出してほしいと願う顧問の向井先生。その思いに部員たちも一生懸命練習に取り組みます。

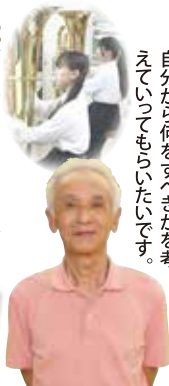
Q1 部活を通じて生徒さんたちに学んで欲しいことを教えてください。

A1 (向井先生) 自分で決めて、自分で活動し、その結果がどうなるか、そして次に生かしていく。自分から何をすべきかを考えていってほしいです。

顧問 向井 正人先生

Q2 どんな学生さんたちですか？

A2 (向井先生) みんな穏やかで、自分に与えられたことを黙々とやってくれることができる生徒たちです。



Q3 次、ご披露されるのは何になりますか？

A3 (向井先生) 夏のコンクールに向けて音を磨いてきた成果を、そして来年3月には町の方や保護者の方を招待した演奏会があり、3年生の集大成を見ていただくことになりました。

Q4 吹奏楽の魅力を教えてください。

A4 (河村さん) 声がなくともお客さんに気持ちをつたえられることです。(永田さん) みんなを笑顔にできることです。

Q5 どんな子たちですか？

A5 (河村さん) 明るい子たちですが、それだけでなくみんな一生懸命練習をする子たちです。(永田さん) 元気な子たちが多く、個性豊かです。一生懸命練習する子たちです。

A6 (北野さん) 最初は内気なところもありましたが、みんな何事においても活発な子たちです。



〈右〉副部長 永田 茉愛さん (ながた まい)

〈中央〉部長 河村 怜奈さん (かわむられいな)

〈左〉副部長 北野 皐さん (きたの さつき)



二次元コードを読み取ると吹奏楽部のコメントが見られます。

Q6 今までの思い出を教えてください。

A6 (河村さん) 去年と今年の三重県の吹奏楽コンクールが印象に残っています。どちらもいい結果を残すことができよかったです。(永田さん) 文化祭でみんなが盛り上げてくれたことがうれしかったです。

A7 (北野さん) 今年のコンクールでソロの演奏が緊張しましたが、頑張ってきたところで

